

## 平成25年度 大学連携事業実績

### 【事業形態】

- 1.共同研究・共同実施  
事業・研究調査の実施に当たり、大学等(教員)・研究室等)と市が共同で行う事業。
- 2.研究調査等委託  
市が大学等へ事業・研究調査を委託している事業。
- 3.寄附講座  
市の施策の専門性を高める目的で、市が大学等に寄付金し、その資金を元に、大学等が独自の教育・研究に取り組む事業。
- 4.事業運営協力  
市の事業推進に当たり、大学等の教員・研究室・学生等が協力している事業。(EX:市主催イベント等への学生の参加、市の事業への指導・助言など)
- 5.事業運営支援  
大学等の事業推進に当たり、市が支援を行っている事業。(EX:大学主催イベント等への市民の参加、大学への補助金の交付など)
- 6.委員会・審議会等の委員委嘱  
大学等の教員や学生が、市の委員会・審議会等の委員として参画している事業。
- 7.研修会等の講師依頼  
大学等の教員や院生が、市の研修会や講座等の講師として参画している事業。
- 8.その他  
上記の「事業形態」のいずれにも該当しない事業。

### 【大学等】

高等教育機関に位置づけられる学校であり、具体的には、大学(短大、大学院を含む。)、高等専門学校、専門学校をいう。  
市内には、伝統文化と環境福祉の専門学校、佐渡看護専門学校が設置されている。  
なお、佐渡市は、以下の大学等と協定を締結している。

- 1.包括連携協定
  - ①新潟大学(連携協定:H20.11.13)
  - ②東京農業大学(連携協定:H21.5.28)
  - ③相模女子大学(連携協定:H23.7.3)
- 2.個別協定
  - ①新潟国際藝術学院(連携協定:H21.6.29 観光商工課)
  - ②新潟大学人文学部(連携協定:H22.3.17 市教育委員会)
  - ③新潟大学理学部(連携協定:H24.3.28 市教育委員会)

総合政策課

平成25年度 佐渡市と大学等との連携事業実績

NO	区分 (単発・新規・継続)	事業名	事業形態	事業概要	連携学校名	部局名
<b>総務課</b>						
1	3.継続:H23年度～ 終期末定	佐渡市役所インターン シップ受入事業	5.事業運営支援	学生に対して市における就業体験の機会を与えることにより、学生の職業意識の向上や市政に対する理解を深めることを目的に包括連携協定締結大学生等の受入を行う。	新潟大学 徳島大学大学院	教育・学生支援機構 先端技術科学教育部
2	3.継続:H25年～H 27年迄実施予定	防災対策官民協働委員 会	6.委員会・審議会 等の委員委嘱	防災対策官民協働委員会アドバイザーとして委嘱	新潟大学	危機管理室
3	3.継続:H25年～H 26年迄実施予定	防災会議	6.委員会・審議会 等の委員委嘱	佐渡市防災会議8号委員として委嘱	新潟大学	危機管理室
4	1.単発	地域防災リーダー育成事 業	7.研修会等の講師 依頼	平成25年度地域防災リーダー認証式講演	新潟大学	危機管理室
小計		4事業		⑤:1、⑥:2、⑦:1	2大学	

**総合政策課**

1	3.継続:H20年度～ 終期末定	新潟大学との連携協議会	1.共同研究・共同 実施	新潟大学との連携を推進するため、包括連携協定に基づき、連携協議会を設置。 平成25年度は、連携協議会を2回開催した。 7月19日(金)/佐渡市(トキ交流会館) 1月28日(火)/新潟市(新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」)	新潟大学	研究支援部産学連携課
2	3.継続:H21年度～ 終期末定	東京農業大学との連携会 議	1.共同研究・共同 実施	東京農業大学との連携を推進するため、包括連携協定に基づき連携会議を設置。 平成25年度は、連携会議を1回開催した。 10月30日(水)/東京農業大学(大学本部)	東京農業大学	-
3	3.継続:H23年度～ 終期末定	相模女子大学との連携協 議会	1.共同研究・共同 実施	相模女子大学との連携を推進するため、包括連携協定に基づき連携会議を設置。 平成25年度は、連携会議を1回開催した。 10月31日(木)/相模女子大学(マーガレット本館)	相模女子大学	経営管理センター

平成25年度 佐渡市と大学等との連携事業実績

NO	区分 (単発・新規・継続)	事業名	事業形態	事業概要	連携学校名	部局名
4	3.継続:H23年度～ 終期末定	大学教員との交流促進事業	1.共同研究・共同 実施	<p>包括連携協定を締結する大学との相互理解と協力関係を深めることにより、大学の地域貢献(地域課題解決のための教育・研究の実践)の拡充と市職員の政策立案能力の向上を図るため、次の事業を行った。</p> <p>○政策研究セミナーの開催 年5回</p> <p>①「日本・世界ジオパーク認定に向けた自治体と大学の連携」新潟大学理学部 松岡教授 5/28(火)</p> <p>②「佐渡島の地域づくりと学生の発想・感性・行動力の活用」新潟大学産学地域連携推進センター 松原教授 7/2(木)</p> <p>③「国際情勢の中の日本農業と佐渡農業の展望」東京農業大学農学部畜産学科 谷口教授 7/30(火)</p> <p>④「地域小売業とネット販売の可能性」相模女子大学学芸学部メディア情報学科 久保准教授 8/6(火)</p> <p>⑤「農水産物資源を利用した加工食品の市場形成と課題」東京農業大学国際食料情報学部国際バイオビジネス学科 新部教授、井形准教授 2/12(水)</p> <p>○市内調査 年2回</p> <p>①「佐渡市におけるグリーンツーリズムの現状調査」東京農業大学国際食料情報学部国際バイオビジネス学科 鈴木准教授 5/10(金)～11(土)</p> <p>②「佐渡観光におけるホスピタリティサービスの実態調査」相模女子大学学芸学部英語文化コミュニケーション学科 小泉准教授 7/31(水)～8/2(金)</p>	新潟大学  東京農業大学  相模女子大学	理学部 産学地域連携推進 センター  農学部 国際食料情報学部  学芸学部
5	3.継続:H22年度～ 終期末定	大学連携情報発信事業	1.共同研究・共同 実施	<p>包括連携協定を締結する大学と情報の共有と相互発信を行うため、それぞれのホームページ等に連携に関する情報を掲載する。</p>	新潟大学 東京農業大学 相模女子大学	連携協議会(連携会 議)事務局

平成25年度 佐渡市と大学等との連携事業実績

NO	区分 (単発・新規・継続)	事業名	事業形態	事業概要	連携学校名	部局名
6	3.継続:H23年度～ H25年度迄実施	寄附講座	3.寄附講座	農林水産業を軸とした自然再生活動と地域経済が好循環する環境経済システムの構築及び自然再生学の確立による教育・研究拠点の誘致を目指して、新潟大学に寄附講座を設置する。 ○ 寄附講座の名称 「自然再生学講座 環境・経済好循環分野」 ○ 設置期間 平成23年5月1日～平成26年3月31日まで	新潟大学  日本獣医生命科学大学 甲南大学 筑波大学 国立環境研究所	朱鷺・自然再生学研究センター  農学部
小計		6事業		①:5、③:1	7大学等	

行政改革課

1	3.継続:H24年度～ H25年度迄実施	佐渡市行財政改革官民 協働委員会	6.委員会・審議会 等の委員委嘱	本市における重要課題の解決を図るため、民間との協働により解決策の企画、実践および進行管理を行う委員会において、アドバイザーとして依頼。	新潟大学	法学部
小計		1事業		⑥:1	1大学	

世界遺産推進課

1	3.継続:H22年～ H26年迄実施予定	文化的景観保存対策調 査	2.研究調査等委託	相川地区文化的景観の保存対策調査	京都府立大学	生命環境科学部
2	3.継続:H22年～終 期末定	佐渡金銀山調査指導委 員会 (遺跡・建造物専門分野)	6.委員会・審議会 等の委員委嘱	世界遺産構成資産のうち、遺跡・建造物の国文化財指定に向けた調査・研究の方針を検討する。	東北芸術工科大学 長岡造形大学 新潟大学 帝京大学 杉野服飾大学	芸術学部 建築・環境デザイン学科 工学部 山梨文化財研究所
3	3.継続:H22年～終 期末定	佐渡金銀山調査指導委 員会 (文化的景観専門分野)	6.委員会・審議会 等の委員委嘱	世界遺産構成資産のうち、重要文化的景観の国文化財選定に向けた調査・研究の方針や整備について検討する。	新潟大学  東京大学 法政大学	人文学部 工学部 大学院工学研究科 デザイン工学部
4	3.継続:H24年～終 期末定	史跡佐渡金銀山遺跡保 存管理委員会	6.委員会・審議会 等の委員委嘱	史跡佐渡金銀山遺跡にかかる保存管理および整備活用について検討する。	長岡造形大学	建築・環境デザイン学科
5	3.継続:H16年～終 期末定	佐渡市文化財保護審議 会	6.委員会・審議会 等の委員委嘱	教育委員会の諮問に応じて指定文化財等の調査、指定、審議を行う。	新潟大学	人文学部 工学部
6	3.継続:H16年～終 期末定	佐渡市宿根木地区歴史 的景観審議会	6.委員会・審議会 等の委員委嘱	宿根木地区の景観形成及び保存地区の保存等に関する重要事項について調査、審議、及び建議する。	長岡造形大学 新潟大学	建築・環境デザイン学科 工学部

平成25年度 佐渡市と大学等との連携事業実績

NO	区分 (単発・新規・継続)	事業名	事業形態	事業概要	連携学校名	部局名
7	1.単発	佐渡金銀山シンポジウム	7.研修会等の講師 依頼	国内主要鉱山研究者を佐渡に招きその実情を発表してもらい、佐渡との比較により価値を見出す。	帝京大学 鹿児島大学 放送大学	文化財研究所 埋蔵文化財調査室
8	1.単発	佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議	7.研修会等の講師 依頼	佐渡金銀山の価値を広くしてもらう為に基調講演を行う。	東京大学	先端科学技術研究センター
小計		8事業		②:1、⑥:5、⑦:2	10大学等	

地域振興課

1	3.継続:H22年度～ H26年度迄実施予定	朱鷺の島環境再生リーダー養成ユニット	1.共同研究・共同 実施	トキとの共生を目指した環境への取組を活かして産業活性化と交流人口拡大を図る為、循環型地域社会づくりのためのリーダー的人材育成を新潟大学との共同により進める。10月～翌年9月を1期とし、全4期開講。行政コースに受講生として市職員も参加する。 ○ 第3期(H24.10.1～H25.9.30)受講者 ・自然再生農林業 49名(うち修了23名) ・トキモニター 12名(うち修了8名) ・エコツアー 29名(うち修了17名) ・環境教育 17名(うち修了11名) ・環境行政 7名(うち修了6名) 合計 114名(うち修了65名)	新潟大学	朱鷺・自然再生学研究センター
2	1.単発	地域活動報告会	1.共同研究・共同 実施	上越教育大学と松ヶ崎地区が連携して取り組んでいる地域の祭りの保存継承活動の報告会を、地域活動支援員や地域おこし協力隊等と連携して行った。 ○地域活動報告会(人のつながりが育む松ヶ崎地区のまつり) ・日時 H25.12.1 13:00～16:30 ・場所 佐渡島開発総合センター ・参加者 140名(上越教育大 玉村講師、大学院生2名、松ヶ崎地区若衆34名、地域おこし協力隊員、地域活動支援員含む)	上越教育大学	学校教育学部 芸術系コース(音楽)

平成25年度 佐渡市と大学等との連携事業実績

NO	区分 (単発・新規・継続)	事業名	事業形態	事業概要	連携学校名	部局名
3	2.新規:	新潟大学教育学部入門教育実習	5.事業運営支援	<p>教員を目指す大学1年生が授業の一環として、河崎小学校を拠点に学校行事やお祭り等の地域活動に参加し、教育を受ける立場から行う立場への視点・姿勢の転換を促す。</p> <p>○新潟大学教育学部入門教育実習(佐渡実習)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日程 H25.9.12～9.15</li> <li>・場所 佐渡市立河崎小学校及び城腰集落</li> <li>・参加者 指導教官2名、教育学部1年生6名</li> <li>・協力 地域活動支援員(NPO法人佐渡芸能伝承機構)、城腰花笠踊保存会</li> </ul>	新潟大学	教育学部
4	2.新規:～ H27年迄実施予定	集落能楽継承・能舞台活用による羽茂小泊地域活性化事業(佐渡おこしチャレンジ事業)	5.事業運営支援	<p>演能の途絶えていた羽茂小泊集落において、集落での演能を復活するため、島外の大学との交流を進めながら伝統芸能の保存継承を図り、集落の結束力の強化と後継者育成により、若者が集う元気で明るい地域づくりを目指す。(大学発・佐渡夢プロジェクト関連)</p>	新潟国際情報大学	情報文化学部情報システム学科
小計		4事業	①:2、⑤:2		3大学	

交通政策課

1	3.継続:H20年度～ H25年度迄実施予定	佐渡市地域公共交通活性化協議会(研究調査)	2.研究調査等委託	<p>北陸新幹線開業に向け、小木港着の観光客の利便性向上と利用動向の検証を行うため、目的地となるトキの森公園及び小木・両津の各港においてヒアリング調査を実施しその分析をもとにした公共交通を活用した佐渡観光についての提案を受けた。</p>	福島大学	経済経営学類
2	3.継続:H20年度～ 終期末定	佐渡市地域公共交通活性化協議会	6.委員会・審議会等の委員委嘱	<p>佐渡市地域公共交通活性化協議会委員(学識経験者)幹事会4回、協議会1回を開催したほか打ち合わせ2回を行った。</p>	福島大学	経済経営学類
小計		2事業	②:1、⑥:1		1大学	

市民生活課

1	3.継続:H23年～ H27年迄実施予定	元気長生きいい塩梅	1.共同研究・共同実施	<p>H25年・H26年の特定健診において、市民の尿中塩分濃度測定を実施し、食問診と合わせて、分析調査をして、その結果を基に健康対策事業を実施し、市民の健康増進を促進する。</p>	新潟大学	臓器関連センター
小計		1事業	①:1		1大学	

平成25年度 佐渡市と大学等との連携事業実績

NO	区分 (単発・新規・継続)	事業名	事業形態	事業概要	連携学校名	部局名
<b>環境対策課</b>						
1	3.継続:H19年～終 期末定	環境教育指導者研修会	1.共同研究・共同 実施	環境教育・環境学習の指導者としての知識や技能の向上を図ることを目的とする。 理科教育センターと合同で、小・中学校の教員を対象に開催した。 6月29日 新穂正明寺 「サドガエルの生態」参加者13名 8月4日 新潟大学理学部臨海実験所 「磯の生物の分類と観察」参加者6名	新潟大学	朱鷺・自然再生学研究センター  理学部附属臨海実験所
2	3.継続:H17年～終 期末定	こども環境学習会	1.共同研究・共同 実施	市内小学校の児童が、環境を大切にしている心や態度を育むことを目的とする。 7月27日 新潟大学臨海実験所 「磯の生きもの調査」参加者14人 8月23日 伝統文化と環境福祉の専門学校 「自然エネルギーとリサイクル」 参加者27人	新潟大学  伝統文化と環境福祉の専門学校	理学部附属臨海実験所  環境マネジメント学科
3	3.継続:H24年～ H26年迄実施予定	佐渡動植物生息実態調査事業委託	2.研究調査等委託	佐渡島の生物相を明らかにするとともに、希少野生生物等の現状を的確に把握することにより、野生生物の保護と生物多様性の保全を図るため、新潟大学 朱鷺・自然再生学研究センターと共同して、生物目録・希少野生生物等を調査する。事業完了後は佐渡版レッドデータブックの作成を目指す。	新潟大学 (一部再委託先: 東京大学、にいがた貝友の会、佐渡ミミの会他)	朱鷺・自然再生学研究センター
4	3.継続:H23年～ H33年度	佐渡市新エネルギー導入促進協議会	6.委員会・審議会等の委員委嘱	佐渡市の新エネルギー政策の指針となる佐渡市地域新エネルギービジョンを基に、市民・市民団体、事業者・行政等の連携により、新エネルギーの普及及び促進を図るため、新エネルギー導入可能性及び具体的方策等について協議会を開催し協議検討を行う。 H25第1回協議会 7月17日 於 市役所第2庁舎 第2回協議会 3月7日 於 市役所第2庁舎	新潟大学  伝統文化と環境福祉の専門学校	工学部
5	2.新規:H25年～ 終期末定	市民大学講座	7.研修会等の講師依頼	社会教育課主管の「市民大学講座」において、環境講座を開催した。 7月25日 環境と土と人間生存 参加者48人 11月6日 魚類の多様な繁殖生態とその進化 参加者 34人	新潟大学  伝統文化と環境福祉の専門学校	朱鷺・自然再生学研究センター

平成25年度 佐渡市と大学等との連携事業実績

NO	区分 (単発・新規・継続)	事業名	事業形態	事業概要	連携学校名	部局名
6	3.継続:H19年度 ～ 終期末定	環境アドバイザー派遣制 度	7.研修会等の講師 依頼	市内の小・中学校の総合学習や企業の職員研修に対して、環境に関する専門講師を派遣し、市民の環境に関する正しい理解の向上を図った。 派遣回数 12回 参加者414人	新潟大学  伝統文化と環境 福祉の専門学校	朱鷺・自然再生学研 究センター
小計		6事業		①:2、②:1、⑥:1、⑦:2	2大学等	

社会福祉課

1	3.継続:H24年～ H27年迄実施予定	「域学連携」地域づくり実 証研究事業	1.共同研究・共同 実施	市民、地域団体、市関係団体、市及び大学が協働して、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる持続可能なまちづくりの実現を目指すため、地域課題の抽出と整理を行った。  ・実行委員会(5/24、12/1、3/25) (佐渡市(代表)、新潟医療福祉大学(主体)、佐渡市社会福祉協議会、新穂大野地区(3集落)) ・ワークショップ(6/29、11/2) ・フォーラム(12/21) ・サロン立上(12/1、12/8) ・島外の佐渡出身者へのニーズ調査(2月) ・地域行事・活動への参加(随時)	新潟医療福祉大 学	社会福祉学部
小計		1事業		①:1	1大学	

高齢福祉課

1	3.継続:H21年～ H32年迄実施予定	安全安心地域推進事業	4.事業運営協力	「医療・福祉・介護」の連携の取れた安全安心の地域づくりを目的として、大学等との官学連携、専門職・地域住民からなるプロジェクトチームにより、モデル地域における小地域での自助・共助・互助関係を確立し、それら成功例を、分析・検討し、順次普及していく。平成25年度は、モデル地域として選定した「羽茂本郷地区」においてワークショップ、救急医療情報キット、高齢者運転免許証自主返納支援、啓発研修、ワークショップによる課題解決案の実現等、モデル最終年度としての事業評価を実施し、地域安心ネットワーク検討委員会において、活動や分析について、助言・指導及び運営協力を受ける。	新潟大学  新潟医療福祉大 学  日本福祉大学	歯学部  社会福祉学部  社会福祉学部
小計		1事業		④:1	3大学	



平成25年度 佐渡市と大学等との連携事業実績

NO	区分 (単発・新規・継続)	事業名	事業形態	事業概要	連携学校名	部局名
<b>農林水産課</b>						
1	2.継続:H23年度～ H25年度迄実施	環境経済好循環戦略推 進委員会	1.共同研究・共同 実施	佐渡市寄附講座で設置する研究チーム等と戦略推進委 員会を設置し、農林水産業を軸とした自然再生活動と地 域経済が好循環する環境経済システムの構築を総合的、 効果的かつ効率的に推進する。 佐渡市環境経済好循環戦略推進委員会開催 (7月11日、11月1日) 最終報告会(11月23日) 成果説明・意見交換(3月28日)	新潟大学	朱鷺・自然再生学研 究センター  農学部
2	2.新規:～H26年迄 実施予定	地域資源活用調査・実証 事業	2.研究調査等委託	佐渡市内の森林組合における経営計画立案の指針とな る森林整備、事業多角化の基本的方向の具体化や草木 質バイオマスエネルギー利活用プロジェクトの発掘とプロ ジェクトの具体化の可能性の検討作業を支援と併せて、 バイオマス産業都市構想における「事業化プロジェクト」 の基礎調査の基本方針や進捗管理を実施する。	東京農業大学	農山村支援センター
3	3.継続:H24年度～ H33年度迄実施予 定	佐渡市生物多様性地域 戦略推進事業	4.事業運営協力	佐渡市が策定した「トキと暮らす島 生物多様性佐渡戦 略」の推進協力を得る。 生物多様性佐渡戦略推進委員会 10月15日 ワーキングチーム(自然系) 5月13日、2月19日	徳島大学 新潟大学	工学部建設工学科  大学院自然科学研 究科環境共生科学 専攻
4	3.継続:H21年～ 終期末定	朱鷺自然再生学研究セン ター	8.その他	新潟大学では、「超域朱鷺プロジェクト」を立ち上げて、ト キとの共生を元にした自然再生と地域創りを目指し、トキ の野生復帰の支援・実現と、里地里山が抱える諸問題を 様々な角度から捉えるべく調査研究に取り組んでおり、研 究拠点となる「朱鷺自然再生研究センター」を佐渡市トキ 交流センター内に設置。	新潟大学	朱鷺・自然再生学研 究センター
5	3.継続:H21年～ 終期末定	ローカルコモンズ再生研 究所	8.その他	ローカル・コモンズ(河川・湖沼・海岸・森林・湿原・棚田 等)地域社会が持続可能性に配慮して共同管理してきた 空間を再生し、地域社会を活性化するための基本的な思 想、その実現のための技術、そして、その技術を支える理 論を実践的に研究するための、拠点施設を佐渡市トキ交 流会館内に設置。	東京工業大学 九州大学 兵庫県立大学	理工学研究科  大学院工学研究院  環境人間学部

平成25年度 佐渡市と大学等との連携事業実績

NO	区分 (単発・新規・継続)	事業名	事業形態	事業概要	連携学校名	部局名
6	3.継続:H19年～ H30年迄実施予定	トキガイド養成講座	7.研修会等の講師 依頼	トキ野生復帰への取り組みの一環として、トキの生態、佐渡の情報等を提供して現地案内ができる「トキガイド」を養成するための講座を実施。講座の講師として大学連携。	新潟大学	人文学部 朱鷺・自然再生学研究センター
7	2.新規:単発	トキふれあいプラザイベント	7.研修会等の講師 依頼	トキふれあいプラザを魅力ある施設とするためのメニューの一つとして、生きもの調査を実施。調査の講師として大学連携	新潟大学	朱鷺・自然再生学研究センター
小計		7事業		①:1、②:1、④:1、⑦:2、⑧:2	6大学	

観光振興課

1	3.継続:H24年～H 26年迄実施予定	能合宿受入調査事業	5.事業運営支援	<p>能舞台の活用と交流人口の拡大を図るため、能合宿実施の可能性及び条件等を調査するもの。 佐渡で能合宿を行う大学等に委託、地域における受入体制づくりでは、地域の能団体、地域活動支援員や地域おこし協力隊及び支所等が連携して支援。</p> <p>○早稲田大学金春会能合宿 ・日程 H25.9.9～9.12 ・場所 羽茂村山・気比神社能舞台、カルトピアセンター。 ・参加者 指導2名、学生10名</p> <p>○相模女子大学能合宿 ・日程 H25.9.10～9.13 ・場所 羽茂飯岡・飯岡活性化センター、ウッドパレス妹背 ・参加者 指導3名、学生6名</p> <p>○獨協大学能楽サークル能合宿 ・日程 H25.9.7～9.9 ・場所 大崎・白山神社能舞台、ふすべ村 ・参加者 引率2名、指導者2名、学生4名</p> <p>○上越教育大学能合宿 ・日程 H25.7.13～7.15 ・場所 椿尾・気比神社能舞台ほか ・参加者 玉村講師、大学院生6名</p>	早稲田大学	金春会(サークル)
					相模女子大学	学芸学部 日本語日本文学科
					獨協大学	外国語学部 (能楽サークル)
					上越教育大学	学校教育学部 芸術系コース(音楽)

平成25年度 佐渡市と大学等との連携事業実績

NO	区分 (単発・新規・継続)	事業名	事業形態	事業概要	連携学校名	部局名
2	3.継続:H21年度～H25年迄実施予定	佐渡を世界のアトリエ・国際研修基地づくり	5.事業運営支援	佐渡市と新潟国際芸術学院と連携協定に基づき、中国を中心に大学生や教授等を佐渡へ誘致し、「佐渡を世界のアトリエ・国際研修基地」として世界に発信し、国際交流人口を増やす。 ○瀋陽師範大学(4月～11月、6期28人、延べ941人泊) ○汕頭大学(7/6～8/5、17人 延べ510人泊) ○中国瀋陽児童芸術学校(8/9～8/13 10人) 延べ50人泊 ○大連工業大学(11/13～11/17 11人) 延べ44人泊	新潟国際芸術学院	
3	3.継続:H19年度～終期末定	文化・スポーツ合宿補助事業	5.事業運営支援	島内で延べ20泊以上の合宿を行った島外の団体(高校、大学、専門学校)に対し宿泊経費の一部を補助 ○大学 465人、2,047人泊 ○専門学校 435人、658人泊 ○高校 924人、2,110人泊 ○合計 1,824人、4,815人泊	全国の大学等	
小計		3事業	⑤:3		5大学等	

産業振興課

1	1.単発	佐渡みやげリパッケージ事業	2.研究調査等委託	佐渡観光みやげの包装方法や包装デザインを改善し、みやげ品の売り上げ向上とお客様の満足度向上に資することを目的と実施。 実施事業者:3社(菓子製造、パン製造、塩製造)	相模女子大学	学芸学部
2	3.継続:H22年～終期末定	佐渡島インターンシップ事業	5.事業運営支援	市内企業において、若者人材確保を目的としたインターンシップの受入れを実施。 受入企業:11社 受入人数:20名	法政大学 東京都市大学 新潟大学 長岡造形大学 近畿大学 東邦大学 東京大学大学院 群馬大学 敬和学園大学 新潟青陵大学 ほか専門学校等 3校	-

平成25年度 佐渡市と大学等との連携事業実績

NO	区分 (単発・新規・継続)	事業名	事業形態	事業概要	連携学校名	部局名
3	3.継続:H23年～H25年	相模女子大学 地域連携フェア	5.事業運営支援	相模女子大学が連携・交流関係にある地域や企業等と協力して取り組む地域連携フェアに参加した。 平成26年3月19日～3月25日 小田急百貨店町田店 早助屋が参加	相模女子大学	教育研究推進課
4	1.単発:H25年	まるごと東京農大	5.事業運営支援	東京農業大学と交流のある自治体を対象とした「まるごと東京農大」物産展に参加した。 平成25年10月9日～10月15日 玉川高島屋 早助屋が参加	東京農業大学	国際食料情報学部
5	2.新規:～H26年度迄実施予定	地産地消アンケート調査	1.共同研究・共同実施	平成26年度の地産地消推進計画見直しに伴い、市民2,000人に対してアンケート調査を実施した。	東京農業大学	国際食料情報学部
6	3.継続:H22年度～H26年度迄実施予定	「島の応援団」推進委員会	4.事業運営協力	「佐渡産業創造塾」 講演)・実技:ものづくり指導、助言	新潟工科大学 新潟大学	産官学地域連携推進機構 等
小計		6事業	①:1、②:1、④:1、⑤:3		16大学等	

建設課

1	3.継続:H22年度～終期末定	景観アドバイザー制度	6.委員会・審議会等の委員委嘱	景観計画届出制度について、景観基準を越えた案件の指導・助言	・新潟大学 ・伝統文化と環境福祉の専門学校	・工学部 ・伝統建築学科
小計		1事業	⑥:1		2大学等	

学校教育課

1	3.継続:H23年度～H25年度迄実施予定	科学リテラシーと観察・実験指導能力に優れたCST養成プロジェクト	1.共同研究・共同実施	上越教育大学が平成22年度に採択を受けた独立行政法人科学技術振興機構の「理数系教員(コア・サイエンス・ティーチャー)要請拠点構築事業」に、県教育委員会等と共同し、地域の理科教育質を向上させる教員の養成に理科教育センターを整備・活用して取り組む。 ・理科教育センターへの支援スタッフ配置 ・備品(卓上走査電子顕微鏡、PC)貸与等	上越教育大学	CST養成事業実施委員会
2	3.継続:H23年度～終期末定	佐渡総合教育センター事業	7.研修会等の講師依頼	教員の資質向上のため研修会を開催した。 ・人権教育・同和教育研修	新潟大学	

平成25年度 佐渡市と大学等との連携事業実績

NO	区分 (単発・新規・継続)	事業名	事業形態	事業概要	連携学校名	部局名
3	3.継続:H22年度～ 終期末定	子ども出前講座	7.研修会等の講師 依頼	新潟大学 朱鷺・自然再生学研究センターが実施する「子ども出前講座」を実施した。 ・河崎小学校 2回(10/9,11/28)	新潟大学	朱鷺・自然再生学研究センター
小計		3事業	①:1、⑦:2		2大学	

社会教育課

1	3.継続:旧両津市 役所～終期末定	市民大学講座	1.共同研究・共同 実施	市民大学講座(専修大学提携講座)の講師を依頼	専修大学	
2	3.継続:H22年度～ H27年度迄実施予定	図書相互貸借事業	1.共同研究・共同 実施	新潟大学附属図書館と佐渡市立中央図書館との図書の相互貸借。附属図書館から64冊借受。佐渡市から3冊貸出。(3.11現在)	新潟大学	附属図書館
3	3.継続:H24年～ H26年迄実施予定	野外研修会	4.事業運営協力	新潟大学理学部と佐渡市教育委員会との連携協定に基づき、佐渡市立理科教育センターとの連携、臨海実験所を利用した教育活動、ジオパークに関わる活動等に取り組んだ。 ○連携協定締結日:平成24年3月28日	新潟大学	理学部
4	3.継続:H23年～ H26年迄実施予定	ジオパーク推進協議会	6.委員会・審議会 等の委員委嘱	佐渡のジオパークの推進母体であり、教育、産業、観光など幅広い委員で構成されている。新潟大学からそれぞれの立場で参加いただいた。	新潟大学	理学部 農学部 教育学部
5	3.継続:H23年～ H26年迄実施予定	旭町学術資料展示館サテライトミュージアム企画展	5.事業運営支援	旭町学術資料展示館サテライトミュージアム企画展示『微化石展～地層の中の小さな芸術品～』 会期:2013年7月17日(水)～8月30日(金) 会場:新潟大学駅南キャンパスときめいと 時間:午前9時～午後7時 入場無料 佐渡市教育委員会 共催 佐渡ジオパーク推進協議会 後援 ○企画展示へのポスター資料提供 ○スタンプラリーの実施 企画展会期中に、関連施設でスタンプラリーを実施した。佐渡島内では新潟大学附属臨海実験所と両津郷土博物館の2箇所にスタンプを設置した。	新潟大学	理学部

平成25年度 佐渡市と大学等との連携事業実績

NO	区分 (単発・新規・継続)	事業名	事業形態	事業概要	連携学校名	部局名
6	3.継続: H24年～ H26年迄実施予定	形の科学シンポジウム	4.事業運営協力	期間: 6月21日～23日 会場: フォッサマグナミュージアム(糸魚川市) 内容: 佐渡のジオパーク推進事業報告(市橋学芸員)	新潟大学	理学部
7	3.継続: H25年～ H26年迄実施予定	表現プロジェクト演習Q	4.事業運営協力	新潟大学人文学部連携協定事業 佐渡の鬼太鼓の伝承活動を現地での調査・体験活動を行い、祭りの力について考える。 ○参加者20名(5泊6日)	新潟大学	人文学部
8	1.単発	堀健彦研究室野外実習 調査	5.事業運営支援	地理学教室2年生の佐渡相川地区を中心とする野外調査実習 ○参加者9名(3泊4日)	新潟大学	人文学部
小計		8事業	①:2、④:3、⑤:2、⑥:1		2大学	
計	—	62事業	①:16事業、②:5事業、③:1事業、④:6事業、⑤:11事業、⑥:12事業、⑦:9事業、⑧:2事業		40大学等	—

【連携大学等】

○大学 34

新潟大学、徳島大学、東京農業大学、相模女子大学、日本獣医生命科学大学、甲南大学、筑波大学、京都府立大学、東北芸術工科大学、長岡造形大学、帝京大学、東京大学、法政大学、杉野服飾大学、鹿児島大学、上越教育大学、新潟国際情報大学、福島大学、新潟医療福祉大学、日本福祉大学、東京工業大学、九州大学、兵庫県立大学、早稲田大学、獨協大学、東京都市大学、近畿大学、東邦大学、群馬大学、敬和学園大学、新潟青陵大学、新潟工科大学、専修大学、放送大学

○専門学校 5

伝統文化と環境福祉の専門学校、新潟国際芸術学院、ほか3校

○その他 1

国立環境研究所